

The 2 Chome Times 平成28年1月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO212.

2016・1・25.

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス1月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

<http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

★ワンウェイ型カーシェアリングの実証実験が始まっています！

神戸市では公共交通を中心に歩行者・自転車・自動車などがバランスよく組み合わせられた、安全で快適な交通環境の形成を目指しており、その実証実験として「ワンウェイ型カーシェアリング」が始まっており、これは公共交通を補完する乗り捨て可能な車両をレンタルするシステムになっています。この実験名はSEA:MOと呼ばれており、借り出すことのできる車両も三菱自動車、日産自動車、トヨタ車体の最新の電気自動車です。その利用方法ですが以下のようになります。



- ① 神戸ハーバーランドUMIE モザイクにて会員登録の上、スマートフォン等から、ホームページ (<http://sea-mo.com>) にアクセスし、車両と乗り捨てポート（駐車場）を予約。
- ② 会員証もしくはICカードを車両のカードリーダーにかざし施錠を解除、利用開始。
- ③ 予約したポート（駐車場）に車両を駐車し、会員証もしくはICカードで施錠し、返却終了。利用可能なポート（駐車場）ですが、市内に順次増えていっており（最終的には20ヶ所を予定）、サンセンタープラザの駐車場もその一つです。センタープラザの駐車場に行けば、実際の車両もご覧になれます。この実験は2016年の3月末頃までを予定していますので、この素敵な電気自動車に是非乗ってみて頂いて、実験に参加してみてください！

お問い合わせ先 SEA:MO 運営事務局 [Tel:078-843-5602](tel:078-843-5602) URL <http://sea-mo.com/>

★惜別！神奈川県立近代美術館

神奈川県立近代美術館本館の鎌倉館が1月31日（日）に閉館となります。1951年11月に日本で最初の公立の近代美術館として開館し、土方定一（1965）、匠秀夫（1981）、酒井忠康（1992）等々の秀れた歴代館長によって戦後の日本の美術界を引っ張って来ました。又、コルビジェに師事した坂倉準三による建物は戦後の物資が不足する中で各所に創意工夫を盛り込んだ日本を代表するモダニズム建築であります。収蔵作品も筋が通り、作家、その遺族の方々との信頼関係が垣間見られる素晴らしい多くの寄贈作品が目に残ります。鎌倉八幡宮の境内の平家（ハゲ）池畔というロケーションも抜群で四季折々に見せる貌（かお）の変化も大きな魅力でもありました。その果たした役割の影響力の大きさには、ただただ「ありがとう御苦労さまでした」の言葉しかありません。幸いなことに、閉館後も建物は耐震補強を経て保存される事が決定した模様です。もう閉館まではカウントダウンに入ってしまったましたが、チャンスのある方は最後の展覧会を是非御清鑑下さい。



神奈川県立近代美術館： 神奈川県鎌倉市雪の下2-1-53 Tel. 0467-22-5000

★新年会、楽しかったですよ！

5日（火）に三宮センター街2丁目の新年祝賀会が広東料理レストランの悠苑で18時から開かれました。

来賓を含め、総勢 46 名の参加で賑やかな宴でした。久利理事長の新年の御挨拶から始まり、来賓の祝辞



を四国銀行神戸支店長執行役員の熊沢慎一郎様より頂戴いたしました。そして岸野副理事長の乾杯の発声で、美味しい料理で溢れている宴席へと移りました。どの料理も素晴らしいものばかりで、特にフカヒレの姿煮は絶品でした。皆様との楽しい会話と美味しい料理とお酒で過ごす宴はあつという間で



でした。最後に上田会長に閉会の言葉を頂き、今年の皆様のご健勝とますますのご繁栄を願いつつ帰路に着きました。今年、参加されなかった組合員の皆様も是非、来年はご参加下さい！

★1. 17 追悼の祈り

早いもので阪神大震災から 21 年が経ちました。街並みはすっかり被災の影もなくなり、震災を知らない



世代も徐々に増えています。でも私達は震災の犠牲になられた方々や、その記憶を風化させるわけにはいきません。そして今年も 17 (日) に「神戸三宮 “祈り” そして明日へ！」と名付けられた追悼式を行い、生田筋のアートスクエアで街衆や市民の方々が集い、午前 11 時から献花を行いました。新たな災害がいつや



って来るとも知れず、震災の痛みを忘れることなく、次世代へと記憶を引き継いで行かなければなりません。犠牲になられた方のご冥福を祈りながら、そうした思いで一杯でした。

★新店舗紹介 “ふわむに” さんオープン！

素敵でお洒落な Shoes Shop が生まれました。その名も “ふわむに” さんで、女性に人気沸騰になりそうなお店です。この度のオープンに際し、皆様へのメッセージをお預りしておりますのでご紹介します。



“ふわむに” は言葉の通り、足を入れた瞬間「ふわっ」とした優しい感触と、歩きたびに「むにっ」と、柔らかく足を支える感触を感じて頂けるレディースシューズです。神戸長田で一足丁寧に作っています。「一度足を入れて頂ければ、今までに無い履き心地を体感して頂けると思います。是非お気軽にお店に遊びに来て頂き、履いてみて下さい！」とのこと。



笑顔の素敵なスタッフが貴女にピッタリな一足を提案してくれますよ！是非一度、お立ち寄りくださいね！！

Shoes Shop ふわむに : Tel&Fax 078-381-5518 11:00~20:00 定休日 : 月曜日

★編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年は申年ですね。「十二支」と「十干 (じっかん)」を組み合わせたものが本来の干支ですので、2016 年は正確には「丙申 (ひのえさる)」になります。「猿」は干支を分かりやすくするために対応する動物が当てはめられたからだそうで、干支のサルに関しては「申」を使うのだそうです。「申」という字は「樹木の果実が熟して固まっていく様子」を表したものだそうで、私達の街もこのようになればと願っています。この 4 月、街に収蔵される予定の加藤先生の作品はストリートミュージアム 11 作目になり、ますますその充実度に深みが増していきます。街の「美化」や「安全・安心」も皆様の御協力を得て、全力で継続していきます。その上でさらに「街」を盛り上げていくのは、皆様の心からの「笑顔」に違いありません。今年も皆様の御理解と御協力、そしてこのタイムズの御高覧も賜りますように、宜しく願いいたします。

